

特集

整形外科基礎研究, いま何が起こっている?

主要研究領域の現在地と可能性を探る

緒言	堀内圭輔	• 1003
関節・軟骨研究の現状と未来	齋藤 琢	• 1005
骨代謝研究の現状と未来	宮本健史	• 1011
脊髄再生研究の現状と未来 —慢性期治療を見据えた併用療法の可能性	市原雄一郎・他	• 1019
腱・靱帯研究の現状と未来	松島隆英・他	• 1027
椎間板研究の現状と未来	岡本大輝・他	• 1033
骨格筋の適応機構と臨床的意義 —再生・肥大・萎縮・サルコペニアの理解に向けて	岩森歌奈子・他	• 1039
有限要素法を応用した骨・関節のバイオメカニクス研究の 現状と未来	東藤 貢	• 1047
バイオメカ・イメージング研究の現状と未来	名倉武雄・他	• 1055
肉腫研究の変遷と展望	戸口田淳也	• 1063

最新基礎科学/
知っておきたい

腸内細菌の基礎科学

—食・栄養素と腸内細菌叢による腸内エコシステムと
フレイル・サルコペニア病態

内藤裕二・他 • 1072

臨床経験

高齢者の難治性疼痛に対する脊髄刺激療法の早期機能変化と 臨床上の課題

—後ろ向き観察研究

西山雄一郎・他 • 1077

症例報告

頸椎前方骨化病変による嚥下障害に対する前方固定術の 術後成績

—EAT-10 および FOSS を用いた後ろ向き検討

大塚啓介・他 • 1083

書評

膝 MRI 第4版

青木隆敏 • 1070

末梢神経外科×神経科学 Brain Science Based Hand Surgery

—なぜ再建しても機能は回復しないのか

祖父江 元 • 1071

医療者のポスターデザイン

—美しく伝え、心に響く学会ポスターの教科書

松井健太郎 • 1076

INFORMATION

第11回 SKJRC SEMINAR

• 1082

バックナンバーのご案内 1088／次号予告 1089／投稿規定 1090／文献の書き方 1091／あとがき 1092